

## 廿日市市大野支所及び周辺市有地有効活用検討委員会報告の骨子

今後の大野地域及び市域全体のまちづくりへとつなげていくことを主眼として、多方面から検討した結果は次のとおりです。

### 1 廿日市市大野支所及び周辺市有地の有効活用について

#### (1) 求められる機能等

- ア 市民、障がい者、各種団体及び観光客が集い、活用できる施設
- イ 市民活動の拠点機能を持つ施設
- ウ 観光情報発信機能を持つ施設
- エ 地域の海産物・特産品等を販売する道の駅などの賑わい施設
- オ 快適なトイレが整備された道の駅
- カ 防災拠点機能を持つ施設

#### (2) 事業実施に当たっての留意点等

- ア 民間主導で整備を実施し、経費を縮減すること
- イ 施設整備費等、事業実施に当たっての財源確保が課題となる
- ウ 施設管理運営の方法について検討する必要がある

### 2 大野支所の位置について

#### (1) 現 在 地

利 点：アクセスが良いこと 周辺の民間施設が充実していること

災害発生を想定した場合、行政機能の分散配置によるリスクの分散が図れること

課 題：行政機能の集約が図れないこと

#### (2) 筏津地区

利 点：行政機能の集約が図れること 現支所の跡地が広く使えること

課 題：駐車場の不足が懸念されること 現状の道路網ではアクセスが悪いこと  
永慶寺川の護岸整備が必要となる可能性があること

以上